「中枢神経疾患マーカーとしての“脳型”糖タンパク質の研究」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、埼玉医科大学病院 IRB 委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。
本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

１．研究の対象となる方

① 対象となる患者さんの定義：下記の診断を受けた患者さん

② 対象となる患者さんの数（研究全体として）： 特発性正常圧水頭症 1000 例、二次的水頭症 50 例、先天性水頭症 50 例、脳脊髄液減少症 300 例、髄液漏 50 例

③ 当院における予定症例数（当院の場合）：髄液漏を含む脳脊髄液減少症 10 例

２．研究の目的

本研究は、すでに収集された患者さんの試料・情報を用いて、診断が難しい疾患の診断マーカー（指標分子）を見出すことを目的としています。

３．研究期間

病院長の許可後～2027 年 3 月 31 日

４．利用または提供の開始予定日

2023 年 5 月 28 日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

１．試料・情報の内容

診療の為に採取した髄液・血液の残余検体ならびに、匿名化したカルテ情報と検査データを基盤施設である福島県立医科大学に送付し、脳型トランスフェリンの測定を行います。

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院において、研究責任者である光藤尚が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

２．試料・情報の取得方法

診療の為に採取した髄液・血液の残余検体ならびに匿名化したカルテ情報と検査データなどを用います。

３．試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・福島県立医科大学医学部脳神経外科学講座　（研究代表者　藤井　正純）

・埼玉医科大学病院　脳神経内科　光藤　尚（研究責任者）
・埼玉医科大学病院　脳神経内科　荒木　信夫
・埼玉医科大学病院　小児科　山内　秀雄

③　共同研究者（所属機関名/研究責任者一覧）

【研究課題名】中枢神経疾患マーカーとしての“脳型”糖タンパク質の研究

https://hashimoto-lab.org/index.php?id=7

４．試料・情報の管理責任者

＜提供元機関＞埼玉医科大学病院　病院長　篠塚　望

＜提供先機関＞福島県立医科大学　学長　竹之下　誠一

５．試料・情報の提供方法等について

＜試料＞匿名化された髄液ならびに血液の残余検体は、凍結した状態で福島県立医科大学へ輸送します。

＜情報＞パスワードをかけた電子ファイルを、メールで送信します。

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。
利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。
ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院　脳神経内科　光藤　尚
住所：〒350-0495　埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38
電話：049-276-1209（土日祝日を除く 9：00～17：00）

〇研究課題名：中枢神経疾患マーカーとしての“脳型”糖タンパク質の研究
〇研究代表者：福島県立医科大学　脳神経外科学講座　藤井　正純
〇研究責任者：埼玉医科大学病院　脳神経内科　光藤　尚